
宇宙妖精 ナッチ

オーレリアの英雄

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

宇宙妖精 ナツチ

【Nコード】

N4235M

【作者名】

オーレリアの英雄

【あらすじ】

ある日友達のあまりいない少年は裏山で奇妙なカプセルを見つける。

中から宇宙からやってきたという妖精に出会って…？

プロローグ

事実は小説より奇なり（じじつはしょうせつよりもきなり）という言葉がある。

世の中に実際に起こる出来事は、虚構の小説より却^{かえ}って奇妙で不思議である。

という意味の言葉だ。かつて、ある少年が一人の――いや、一匹の宇宙から来たと言う妖精に出会った。

心やさしかった少年はその妖精を家に連れて帰り、しばらくの間居候させたのだった。

それから一年がたち、妖精は故郷の星へと帰ることになった。少年は泣いて止めようとしたが、それは無駄な事だった。妖精は涙交じりの声で、少年と約束した。

「もし、自分が大きくなったら、必ず君の所へ行こう　もう一度会いに来る　きつとだ」

少年は小さく頷き、そしてほほ笑んだ。

こうして妖精は故郷へと帰って行った。

長い年月がたち、あの少年は青年となった。おとなしくも、負けず嫌いな性格がよかったのか、彼は若くして腕の良い記者に成長した。そしてある女性に恋をし、結婚し子供も出来たが、青年はあの約束を忘れなかった。

そして、さらに年月がたった……

プロローグ（後書き）

新連載のこの小説を応援よろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4235m/>

宇宙妖精 ナッチ

2010年10月10日06時41分発行